

現代 労働組合講座

東京学習会議主催 東京労働学校 第130期

寺間誠治 コーディネート

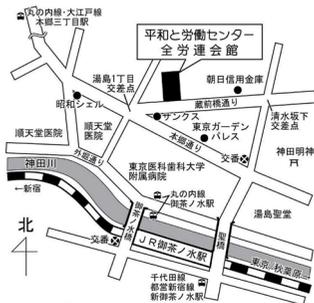


全労連結成以来、理論と実践の先頭に立って日本労働運動をけん引してきた寺間誠治氏がコーディネート。現代日本の労働運動の第一線で活躍するリーダー、専門家らと侃々諤々、世界と日本の労働運動、地域ユニオン運動、労働者の権利と労働の規制緩和について縦横無尽に語る。労働組合のパワーと魅力を明らかにし、わが国労働運動の再生と将来展望を指し示す講座。すべての活動家必見！

日程 5月10日～5月31日
毎週火曜日 午後7時～9時

会場 全労連会館3階

会費 全4回で6,000円
(聴講は1回2,000円)



講座の
QRコード



- ▶ CD受講：7,000円 (音声CD：CDプレーヤー再生、データCD：パソコン再生)
- ▶ ネット受講：6,000円 (音声ファイル・資料のダウンロード) ※講座の詳細はwebサイトで！

2016年 東京労働学校第130期「現代労働組合講座」受講申込書 月 日

氏名				男・女	年齢	才
住所	〒					
電話	自宅：			携帯：		
E-mai						
受講方法	①教室受講	②音声CD受講	③データCD受講	④ネット受講		
労組・団体名：	会費受領日		月	日	受領者名	

第1回「地域労働運動と闘うナショナルセンター」 5月10日(火)

～地域の視点からナショナルセンターの役割を考える

ゲスト：屋代真 (やしろ・まこと / 東京労連事務局次長、新宿区労連副議長)



労働組合は、労働者全体の利益を守り、尊厳を保つということを企業の枠にとらわれない形で追求することが大切であり、正規・非正規を問わず大きく結集していくこれからの組織化や運動の展望について、地域の実践から学ぶ。

第2回「世界の労働運動から学ぶ」 5月17日(火)

～海外の労働運動の教訓と国際連帯について考える

ゲスト：布施恵輔 (ふせ・けいすけ / 全労連国際局長)



経済のグローバル化が急速に進行するもと各国で新自由主義改革が進行し、企業活動の規制は後退している。労働組合は国際的に共通する課題が増えている。国際的たたかいについて学び日本の労働運動の課題と展望を考える。

第3回「労働法制改悪の争点と労働者・労働組合の権利」 5月24日(火)

～働くルールって何だ？ 労働法と職場の人権を考える

ゲスト：今村幸次郎 (いまむら・こうじろう / 弁護士、自由法曹団幹事長)



安倍政権による「世界で一番企業が活動しやすい」国づくりに向けた動きの中心に位置する規制緩和の重要な柱として、労働分野の規制緩和政策が展開されている。労働法制改悪の争点を明確にし、権利擁護の闘いの課題と展望を考える。

第4回 講座のまとめ「新たな労働運動の地平」 5月31日(火)

～労働組合って何だ？ そのパワーと魅力を考える

講師：寺間誠治 (てらま・せいじ / 東京学習会議副会長、福祉国家構想研究会事務局長)



講座の最終回は、新自由主義構造改革への対抗軸として、労働組合がたたかいの前面に打って出ることの重要性和、労働者が悩み葛藤しながらも働くことに誇りを持ち、つながりつつ自立する連帯の回路としての労働組合と新しい組織化の方向性、「労働運動の新たな地平」を切り開くための展望が示される。

申込・問合せ：東京学習会議 TEL.03-5842-5646 FAX.03-5842-5647
Email：gakusyukaigi@gmail.com web サイト：http://gakusyukaigi.org